

**Ginowan City Council** Newsletter

2025 9.9 No. 136

# 西部分地

6月定例会



#### 主な掲載内容

◎議決結果一覧…

◎市民との意見交換会でいただいた	
意見の取り扱いについて	2
◎一般質問······	3~10
◎5月臨時会及び6月定例会の	
主な議案審議内容	10~11



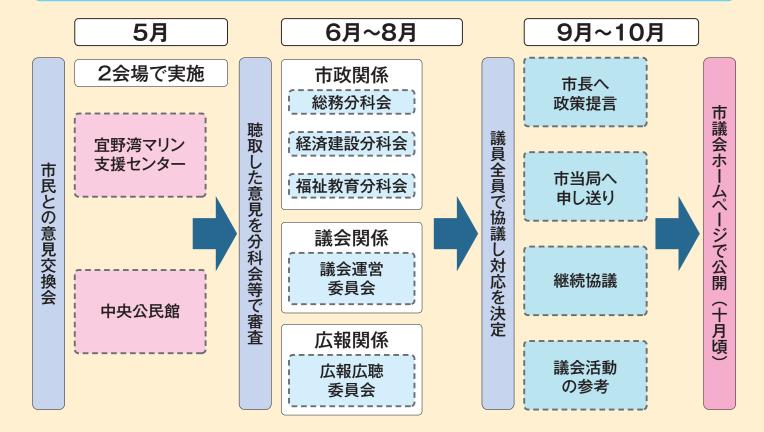
QR コードをスマートフォン等で 読み取って活用してください。

#### 市民との意見交換会でいただいた意見の取り扱いについて

5月17日(土)、18日(日) に開催した「議会報告及び市民との意見交換会」では、参加された皆様やインターネット等により130件のご意見を頂きました。

市民の皆様から頂いたご意見やご要望は、市政の課題として市当局からの参考意見聴取や現場視察等を経て専門の分科会で審査を行い、市長へ提言を行う「政策提言」、ご意見の内容を市当局へ伝達する「申し送り」、調査・審議等を要する「継続協議」、ご意見を議会活動に活用する「参考意見」のいずれかに分類し、対応してまいります。結果等の公表については10月を予定しており、準備が整い次第、市議会ホームページ等で公表してまいります。

#### 集的意見の取り扱いスケジュール



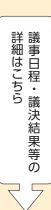
#### 月 令和7年度宜野湾市一般会計補正 定例会 予算 (第1号) を全会一致で可決

第465回宜野湾市議会定例会は、 6月10日から27日までの18日間の 会期で開かれました。

今定例会は、令和7年度宜野湾市 一般会計補正予算を含む21件にわた る議案等が審議され、22名の議員に よる一般質問も行われました。

#### 主な議案

- ○令和7年度宜野湾市一般会計補正予 算(第1号)
- 宜野湾市の特定の事務を取り扱う郵 便局の指定について
- 〇市立グラウンド施設機能拡張工事請 負契約について











今定例会は、22名の議員から市政全般について、 多くの一般質問がありました。

市の様々な課題等について、議員が提言も含めて 市に考えを聞く『一般質問』。各議員それぞれの切 り口で市政を問います。



議会会議録はこちらから



議会中継はこちらから

各議員の記事から一般質問の録画映像がご覧いただけます。(スマートフォン等で読み取りください。)

#### 戦後80年における平和教育

その他の 主な質問

に耳を傾け、発言の重みを直視してほしい。 ける保育行政について ◎子どもたちの安心・安全確保にお

◎市長 沖縄の平和教育に対する暴言だと思うが する平和教育を無茶苦茶な教育と批判した。 記録や証言、遺品を展示し沖縄戦の実相を 市長の御見解を伺う。 の展示は歴史の書換え、 犠牲になった学徒の「生きたい」との思い 苦節を乗り越えて、ひめゆりの美談でなく ◎議員 伝え、記憶を風化させず伝える意義がある。 真実の声を伝える願いで開館された。 ◎市民経済部長 ひめゆり学徒隊に関する めゆり平和祈念資料館の意義を伺う。 ひめゆりの塔など訪れて沈黙の声 西田参議院議員は、ひめゆりの塔 沖縄の地上戦に関



屋良 千枝美 議員



#### 【福祉】 身寄りのない高齢者への居住支援の強化に

その他の 主な質問

くりに向けて取り組んでいただきたい。 仕組みを整え、自分らしく暮らせるまちづ 市としても福祉と住宅の連携による支援の しについてラブの在り方と市の支援体制の見直 ◎高齢者の地域活動を支える老人ク

20; 20; 20; ◎議員 ◎議員 めてまいりたい。 ながら、 連絡調整を行い、 と認識している。制度改正にあわせ居住支 検討する考えはあるか伺う。 構築に向けた取組について、 援の取組を明文化しており、 宅確保要配慮者への支援は今後必要不可欠 である。 議員 福祉推進部長

増加する独居高齢者への支援体制

制度的整備を

高齢者をはじめとする住

◎議員

ひめゆり平和祈念資料館は様々な

たいとの抱負を述べていた。

世帯数四万七千十七世帯のうち七千二百六 数を伺いたい 十五世帯が独居高齢者で全体の一五・五% ◎健康推進部長 る。市内の六十五歳以上の独り暮らし世帯 い単身高齢者の増加が社会課題となってい 高齢化の進行により、 令和六年三月末時点で総 棚原

記念式典へ参加し交流を深め多くの体験を

ろしさを理解し、世界の人々に戦争の悲惨

命の尊さ、平和の大切さを伝えていき

○市民経済部長

平和大使として戦争の恐

たが、

研修報告や大使の感想を伺う。

明 議員



身寄りの

住まいは全ての生活の基盤である。

支援体制の整備に向けて検討を進

関係部局で課題を整理し

関係機関との

#### 人材育成交流センターめぶき及び男女共同参画支援センターふくふく前道路の市道認定と整備 【建設】

をした事例は把握していない。また、河川

◎市長

現場の声を届けながら政府にとっ

特命全権大使沖縄担当に対し、

騒音被害に

大きな負担がある。

◎基地政策部長

沖縄防衛局長及び外務省 市の対応を伺いたい。 れた。

議員

このように外来機の飛来は市

の声も聞こえない」など切実な声が寄せら

歳の子が怖がって泣いている」や、

年度の半年分あった。

内容としては、

陸が確認され、百デシベルを超える騒音が

四日間で八十八回の離着

八十八回発生し、苦情受付は百九十件で昨

クスカルバートを縦断し、上部の道路整備

建設部長

雨水施設として造られたボ

の残地部分が小さく整備利用には厳しい

議員

緊急車両等の通行に支障はないか。

消防本部に確認したところ、

建設部長

#### その他の 主な質問

還と返還期日の確定について

) 普天間飛行場の一日も早い閉鎖

返

◎児童センターの設置及び維持管理

等について



我如古 盛英 議員

も鑑み、 ◎議員 だが年間二万人以上が利用しており、 うが、いかがか。 と以前答弁があったが、再度の調査を伺う。 かりと整備する必要がある。 した整備は可能か。 沖縄振興公共投資交付金の配分や財政状況 なく整備の必要性は認識している。 トを利用した道路整備の事例があったと思 ◎建設部長 は他事業の状況や財政面から非常に厳し )議員 志真志雨水幹線ボックスカルバー 関係部署と協議し調査研究したい めぶき・ふくふく前の道路は私 国道三三〇号から直接道路も また、河川敷の残地を利用 当該道路整備 今後は



#### 基地 国との協議体の設置について

◎議員

力を尽くして結果を残せるよう取り組む。

て責任のある改善策を求め、これからも全

消防車両等の通行において問題はない。

交通空白地域で早急な整備の必要性がある。

本地域は都市計画事業もなく公共

#### その他の 主な質問

◎市道における雑草対策について◎新庁舎建設事業について ◎DX推進計画につい 7

◎議員 場からの騒音問題など市民の切実な状況を 後に市長の決意を伺う。 置に向け取り組むとあるが、 政府に届け連携して対応するための場の設 届けるスキームの構築を高く評価する。 の交付決定へ調整を行うとの回答があった。 事業について、 があり、 上騒音も含め必要な対応を検討すると回答 日に開催された協議会の内容について伺う ◎議員 インとその開発における方向性の調査研究 まちづくり等の課題を伝え、政府からは、地 企画部長 また、 短期間での政府に直接市民の声を 市長は施政方針の中で普天間飛行 第一回協議会にて騒音被害や ソフト交付金申請を六月中 西海岸地域のグランドデザ 去る六月十七



石川 慶議員



# **20**3 -203 ◎基地政策部長

◎議員 と苦情内容を伺いたい 激化した。 基地を起点に即応訓練が実施され ..飛行場へも戦闘機の飛来があり、 五月六日から九日にかけ、 騒音件数、

宮城 優議員



# 基地 基地行政について <u>خ</u> ح 対し厳重に抗議を行い、外来機の飛来を禁

える行動を取っていただきたい

市長を先頭に国

米側にも直接訴

(へ強く申し入れるよう要請を行っ

航空機騒音規制措置を厳格に遵守する

市民生活へ最大限配慮することを米

市議会として

を伝えていく決議もされた。

担を考える議員の会でも全国的にその現状

昨年十一月十一日の沖縄の基地負

も共に市民のために取り組んでいきたい

その他の 主な質問

ついて ◎パイプラインの安全対策について ◎西田昌司参議院議員による発言に

爆音が

た。

嘉手納

市民からの苦情件数

#### 合会の現状と今後の課題につ 地域

#### その他の 主な質問

【基地】

その他の

主な質問

7

◎学校給食の在り方について

〇 平

·和行政

平和教育の推進につ

◎議員 の増加、 おいて、 長田区の四行政区の女性会が市女性連合会 数について伺う。 であると認識している。 ◎教育部長 談議員 談議員 今後どのように支援するのか伺う。

法の拡充が必要と考えるがいかがか。

◎基地政策部長

基地被害一一〇番に寄

当時菅総理がトップの決断で保険適用に

とする段階からだと認識しているからこそ

組については引き続き検討してまいりたい

国としても支援の起点は授かろう

いことは承知している。

今後、

妊娠前の取

着目され、妊娠前の支援が行き渡っていな

た。

電話がつながらない日もあり、

苦情受付方

動への負担感が加盟団体の減少につなが ◎教育部長 に加盟している。 ていると推察される。 女性会加盟の減少の要因を伺う。 地域において女性会の役割は、 価値観の多様化などによる地域活 社会情勢の変化や共働き世帯

ビスや環境美化活動、交通安全運動など 様々な地域活動の担い手となっており、 要だと思うが見解を伺う。 市を活性化していく上でとても大切な存在 ◎教育部長 各地域におけるミニデイサー 本 重

番の運用について

軽減を訴える際のデータとして活用してお 側へ普天間飛行場の危険性除去や基地負担 られる苦情については、政府関係省庁や米

基地被害を訴える市民の声を漏れなく

た支援について研究してまいりたい 交換しながら、 ◎教育部長 ◎宜野湾市西海岸地域開発事業につ 援事業所への支援策について ◎点字ごみ袋導入及び障害者就労支 女性連合会や関係機関と意見 女性会活動の活性化に向け

基地被害

基地政策部長

あらゆる場で調整しなが

どのような取組ができるか、

先進地の

前の支援が行き渡ってないことから、

も含めながら検討してまいりたい

ら要請、要求できるか検討してまいりたい

110

◎議員

ていただきたいがいかがか。

り受付方法の拡充を検討してまいりたい。

予算についても国の責任で対応

拾い上げることが重要なことだと考えてお

◎市長

国が特定不妊治療を公費で賄い保

ばならないと思うが、

市長の見解を伺う。

地方で独自の政策でもってカバーしなけれ

保険適用から漏れる方々というのは、



山城 康弘 議員





現在の女性連合会の加盟行政区の

害 ◎議員 十二機が飛来したことによるものである。 て多い理由として、F35ジェット戦闘機 て校長先生から直々に苦情があった。また、 ◎議員 ||百九件となっており、受付件数が突出し 一一〇番での苦情受付件数について伺う。 四月の入学式の際にも騒音被害につい 飛来時は分刻みで苦情を受付てお 令和七年四月、 四月が二十一件、 五月末まで基地被

五月が

るが、

見解を伺う。

◎こども部長

現在の支援は妊娠期以降に

野嵩一区、

新城区、

上大謝名区

令和七年三月三十一日時点に





上里 広幸 議員



#### 不妊治療に対する取組について 福祉

いる。

険適用として制度化されたことは承知して

本市においても不妊治療を含む妊娠

その他の 主な質問 付金について 英語教育につい ◎中学校における−CTを活用し ◎国有提供施設等所在市町村助 7 成



## ◎議員 うとする段階から支援すべきであると考え こどもを持ち」と明記され、 支援の起点は妊娠期からではなく、 から切れ目ない支援の充実」 総合計画内で、

「希望する誰 また

もが

ともあるが、

授かろ

「妊娠期

又吉 亮 議員



#### 公演について (はごろも伝説) 【文化】 「銘苅子」 組踊

生徒が文化芸能に触れることで豊かな想像

う、

市文化協会と前向きにしっかりと調整

してまいりたい。

要な事業だと認識している。

今後もしっか

建設でもあり、

取り組んでいただきたい

りをし

介護や認知症にならないための必 高齢者が外に出て運動やおしゃべ

◎議員

議員

どうぞよろしくお願いしたい。

を養い、

将来の文化芸能の育成に繋がって

コミュニケーション能力など

力や思考力、

いくものと考え、

この組踊を鑑賞できるよ

#### その他の 主な質問

グスクゾーン」内に戻すための合祀

◎喜友名グスク内の香炉を

| 喜友名

◎普通財産の有効で

)普通財産の有効活用について

◎教育部長

市教育委員会としては、

料で招待していただきたいが見解を伺う。

域援助員への研修や報酬等の支払い、

支援で、

社協の役割は利用申請の受付や地

市内小・中学生など児童生徒を無

◎議員 ている。 記念事業などの支援として六十万円増額

◎教育部長

文化協会育成補助金に今回

**の** 

◎議員

市と社協、

地域の自治会の役割分

担を説明願いたい

◎健康推進部長

市の役割は社協

<u>へ</u>の 運営

要綱改正などを行い

(負担金)

を自治 約

的としている。 を解消し、 生きがい活動を行うことで、社会的孤独感

自立生活の助長を図ることを目

)議員

予算面での支援を伺う。

議員



知念 秀明 議員

年記念事業の特別プログラムとして、 公演について、 の進捗状況を伺う。 と、当時の松川市長に要請を行った。その後 ◎教育部長 組踊 宜野湾市文化協会創立四 地元喜友名の大湾朝重先生 銘苅子」 はごろも伝説 令和 干周

催する運びとなっている。

八年二月に宜野湾市民会館大ホールにて開



#### 【福祉】 生きがい対応型デ ついて

ており、

自治会は場所と食事、

レクリエー

ションの提供など高齢者支援を行っている。

響等も踏まえ、

庁内の関係部署と、

柔軟な

減のための要綱改正については、 自治会の負担額も増加している。

予算の影 負担金軽 市民経済部長

近年の資材価格高騰等で

対応ができないか検討してまいる。

公共施設である学習等供用施設の

ぜひ自治会側の負担金割合

と社協は共同で事業を実施するものとなっ 的な事業運営を担っている。地域の自治会

#### その他の 主な質問

○既存の会員に継続して加入してい 加入促進月間における取組について ◎自治会加入世帯数 (率 の推移と

#### ◎議員 おむね六十五歳以上の高齢者を対象に、 ック、レクリエーションや趣味活動など、 域の公民館に集まっていただき、健康チェ の目的を説明願いたい。 健康推進部長 生きがい対応型デイサービス事業

伊佐 哲雄 議員

#### (防衛補助)5

#### (O) 6)?/

十年、

十一年度に建設で

令和八年度に測量、

地

家に閉じこもりがちなお

**20**3, 203 防衛施設周辺整備統合事業第3期 ◎議員 設を建設予定だが、スケジュール等を伺う。 変重い負担になる。 の自治会の加入率の低下等を鑑みれば、 会側が市に納付しなければいけない。 ては、 事を予定している。事業を進めるに当た 度より実施設計、 負担軽減に向けて取り組むべきだと考える 千八百万あまりの寄付金 ◎議員 ○市民経済部長 いかがか。 防衛補助を活用し、整備予定である。 学習等供用施設建設取扱要綱に基づ 要綱に基づいて進めた場合、



平安座 武志 議員



7 ◎道路整備事業等の進捗状況につ

◎普天間飛行場の航空機騒音につい

の軽減にむけて、取り組んでいただきたい。

【まちづくり】

その他の

主な質問

7

ぎのわん市議会だより 令和7年9月9日 NO136.

#### ふるさと納税について

する積極的な取組を行っていきたい。

番となれるよう頑張っていただきたい

宜野湾市が下からではなく、

上か

#### その他の 主な質問

 $\bigcirc$ 

》旧交通裁判所跡地の取得について)平和行政・平和教育について)路上喫煙禁止条例の制定について

残せるよう、

これからもふるさと納税に対

納税者の理解を含めて結果が

市民の理解、

◎市長

返礼品などを含めて新規の開拓

決定を待っている状況である。

宜野湾横断

事業の追加変更の申請を行っており、

建設部長

一括交付金については、

道路については、

協議の進捗状況にもよる

議員

市長の意気込みを伺う。

まいりたい。

るところで、

ふるさと納税の増額を図って

ことは重要であり、

○企画部長

ふるさと納税の金額を増やす

新たな取組を行ってい

ر ح 度のマイナスになると思われる。 ◎企画部長 ことを認識しているか伺う。 納税の税収の収支がマイナスになっている

寄付額が県内十一市で最下位である

令和五年度は二百七十万円程

五年度 いる。

演員

日経新聞によると浦添市は、

令和

体は行政、市施行で行う旨の説明を行った。

数を超えていること等の理由から、

既存住宅エリアで面整備希望者が過半



宮城 政司 議員



#### 大山地区土地区画整理事業 9 ついて

場所が確定しないと、今年度予定をして

る業務に影響を及ぼすと考えるが、

路の扱いはどのようになっているのか伺う。

税の寄付額を増やすことは可能か伺う。

低下につながる可能性がある。

ふるさと納

思うが、

括交付金の交付決定内示はどの

ようになっているのか。

付金を活用して区画整理設計などを行うと

税収が少なくなると市民サービスの

|億九千万円程度のプラスとなって

◎議員

今後、

沖縄振興特別推進市町村交

取り組んでこなかった課題を伺う。

市内十三校全て設置している。

湿気や汚れなど品質劣化や大

市内公共施設において、

雍

#### その他の 主な質問

◎新庁舎建設事業について ◎DX推進計画について ◎産後ケア事業につい を及ぼさないように検討してまいりたい。

に向けて土地利用計画などにも大きく影響

が確定しない場合においても、

早期事業化

仮に宜野湾横断道路の取付け位置など

行政主導で施行設定

宜野湾市のふるさと

### ◎議員 と結果が出ているが、 建設部長 たのか伺う。 アンケートで行政施行が望ましい 大山地区まちづくり説明会に

伊佐 文貴 議員



#### 福祉

#### その他の 主な質問

◎若者の意見を反映する  $\bigcirc$ 市営住宅の入居について市職員の生理休暇の取得に 若者議会 つ

い

7

衛生面の健康管理のことである。

今後

必要な方に届けるということ、

ま

当該道

生理に関する取組について〜公的施設への生理用品の配布状況につい **20**3-203 ◎議員 の取組を伺う。 公的施設のトイレに生理用品を配布する陳 方へ市の思いが届く取組をしていただきた ◎議員 施設トイレの常設には至っていない。 量に持ち去られる事例への懸念により公共 用品を常設するには至っていない 現在の取組について伺う。 情を全会一致で採択してから四年がたった。 ◎総務部長 ◎総務部長 議員 指導部長

宜野湾横断道路の

強いることに繋がりかねない。 いと思うが、 応を検討してまいりたい。 先進事例を確認し、 ◎総務部長 議員 生理は女性特有のため理解しづら 男性の無理解は女性の我慢を 県内他自治体の状況や県外の 関係部署と連携して対 困って い



座間味 万佳 議員

令和三年九月定例会にて、

学校等



#### 【地域】

#### その他の

について

関する特別措置法)について

◎空き家対策

(空家等対策の推進に

◎台風等災害時の福祉避難所の設置

宜野湾地区学習等供用施設の建て替えにつ

同事業の約十八億円を活用し、

けれども、

血液検査の結果を次の世代の人

分たちはPFOAの影響を受けてしまった

今後は、

れた。

その言葉を聞いたとき、

絶対に検査

さらに、

業を活用できること、

また、先日の部長答

衛省からの説明で防衛施設周辺整備統合事 去る令和七年一月に行った会派出張での防

いた。

説明会の時、

吉備中央町民から

)議員

視覚障がい者の声は上下の判

明

何をすべきか考えただけである」と話して

自分が地域の人だったら何を望むか

弁から、 建設費用だけでなく解体費用も含められる 業を進めていくとの確認が取れた。 い申し上げる。 会が行う建設計画の作成や手続等に対して よう検討していただきたい。 主な質問 引き続き担当課には丁寧な支援をお

経過し、 コンクリートの剥離も確認され、 治会からも建て替えの要望が上がっている。 朽化も進行していることから、 現況を把握しているか伺う。 して、 たしている。 老朽化しており、 )議員 施設の外壁及び内壁のひび割れや 建て替えに必要な予算については、 当該施設は築四十六年が 宜野湾区自



宮城 克 議員



新たに建て替えが必要と考えるが、 区民が安心安全に利用するためにも 宜野湾地区学習等供用施設は大分 地域コミュニティーの場所と 自治会の活動に支障を来

> も説明会を実施できないか伺う。 PFASの説明会を実施している。

◎健康推進部長

現 在、

国の専門家会議に

務原市では、

専門家を呼んで市民に

対する 本市で

#### PFAS から妊産婦 どもの命を守るための施策 حےی

液検査は住民や地域のことを考えただけの

吉備中央町の山本雅則町長は、

◎議員

会の開催の予定はない。

ことから、

現段階においては市として説明

的知見の情報収集に努めている段階である おいて健康への影響と関係を証明する科学

著しく老

#### その他の 主な質問

て

◎若者議会の開催について◎防災の取組について ◎学校におけるフッ化物洗口につい 本市も前に向かって進んでほしい

治体としてしっかりとその地域に適した判

すべき方向性と考える。

障壁の除去、

行政としては目指

いていく措置としては、

すなど障がい者等への社会的障壁を取り除

い者の皆様の意見を聞きながら、

意見交換

ながら、

検討を考えていきたい

断をすることが重要であると話していた。

をやるべきだと思った。

番住民に近



プリティ 宮城ちえ 議員



#### 障がい者 高齢者等の指定ご 【福祉】

市民経済部長

指定ごみ袋への点字を施

ている。

または開けやすく締めやすい利便性を求め

生の声を聴いてはいかがか。

たちのためにぜひ生かしてほしい」と言わ

**20**3 -203

その他の 主な質問

て◎有機フッ素化合物PFASについ難者支援について◎障がい者・高齢者等のごみ出し困

◎議員

型ごみ袋を採用しており、一定の配慮がな と喜ばれ支持されている。他県においては、 齢者の合理的配慮、 視覚障害者や高齢者から利便性が向上した ◎市民経済部長 古島市または他県の実施状況を伺う。 凸のついたエンボス加工を実施している宮 施している事例がある。 指定ごみ袋に凹凸の縦線、 を施した点字方式の指定ごみ袋を導入し、 利便性についても好評をいただいて 宮古島市は開け口中央部に凹凸加 指定ごみ袋における障がい者 平成二十八年度よりU 利便性と点字ごみ袋凹 エンボス加工を

され、

いる。



上地安之議員

#### 市道喜友名23号及び市道普天間喜友名線における道路の周辺環境整備について

#### その他の

主な質問

営について

◎小中学校の新年度における学校運

◎市内道路の安全対策について

取り組んでいただきたい。

今後の整備について、

視点も取り入れ、

国と連携し整備拡充に 緊急輸送道路として るが、

おいては避難経路としての活用が想定され

市道喜友名二十三号は、

災害時に

現状では使用は難しい状況である。





下地 崇 議員



号出口部分の進行方向について、 られていることについて当局の見解を伺い から北向けの通行帯の設置を望む声が寄せ け 議員 建設部長 のみの通行帯となっている。 市道喜友名二十三号と国道五十八 道路の計画段階時に信号制御 多くの市民 現在南向

による交差点化を検討したが、

交通渋滞を

九百六十八件、

令和五年度千四百四十三件

◎総務部長

百万円で、

内訳は繰替運用三七・三二%、

基金総額は約百十五億四千五

過去三年間で 悪口といった

◎**指導部長** 小中学校あわせて令和四年度

本市のいじめ認知

たい。 誘発するとのことから断念した。 友名二十三号と国道五十八号接続部の交差 捗に向けて協力しながら、引き続き市道喜 隣接する北谷町と連携し、 新規事業が決定していることから、 画としては、 点化の可能性について調査研究してまいり 国道五十八号、 円滑な事業の進 宜野湾道路の 今後の計 国や県

名で、

十二名に対し、

◎議員

言葉によるいじめが全体の半数以上になる

九%、

債券運用三二・四七%、定期預金二八・

運用は政府保証債などに投資しており、

一千七百九十八万円の収益を 過去五年間の運用益は年百

決済用預金一・七二%である。

いじめによる不登校の実態を伺う。

令和六年度の不登校数五百日

いじめによる不登校数は一

は特に冷やかしやからかい、 令和六年度九百五十六件で、

学校、関係機関と連携して取り組んでいる。

いじめによる不登校をなくすために

◎議員

スクールロイヤーを取り入れた経緯を伺う

専門知識を有するスクールロ

四月よりいじめ問題対策のための

ルや専門人材活用の考え、中長期的な運用

計画策定の予定について伺う。

五万から七百三十八万円程度である。

議員運用リスクへの対応、

外部コンサ

見込んでいる。 和七年度は計一

#### 学校におけるいじめ対策について

イヤーが学校に助言、

支援を行うことで教

複数の証券会社から情報を得て対応してお

公金管理の基本方針に基づき

外部委託の予定はない。

◎議員

その他の 主な質問

について ◎高齢者福祉における見守りの取 ◎交通弱者対策の進捗について



伊波 一男 議員





#### 各種基金の運用について

供たちの安心安全の確保を目的に導入した。

スクールロイヤーを導入したので

じめから子供を守る条例制定も提言する

準に沿って適時適切に運用していきたい。

◎小中学校体育館の空調設備設置に

計画策定の予定はないが、

公金管理運用

況を確認しつつ、現時点で中長期的な運用

育現場の負担軽減や教育活動の円滑化、

その他の 主な質問

組

ついて ◎自治会加入について◎新庁舎建設について

#### **20**3-203 20:7

多くの

◎議員 ・運用方法を確認したい。 間の運用益、 運用について、 について伺う。 本市の財政健全化の鍵となる基金 令和七年度の債券運用見込み

現状の基金総額・

また、

過去五年 運用比率

嶺井 拓磨 議員



県内他市の状

#### 【福祉】フレイル対策及び第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

その他の 主な質問

◎DX推進計画について◎校務DX計画について ◎女性デジタル人材育成事業につい り組んでいただくことを要望する

ている。

ポイント付与についてしっかり取

進地はしっかりやっており、

ボランティア

議員

ボランティアの育成、

養成は、先

の情勢に変化があった場合、状況を踏まえ

東西南北問わず均衡ある発展のた

○総務部長 普天間飛行場の返還等、

本市

早期

地域住民も期待している。

南地区の将

が生きがいを持って高齢者サポートを行っ

施回数、 ティアの育成、 三十二名、 議員 健康推進部長 また、 過去

るか調査研究していきたい。 ボランティアへのポイント付与に活用でき を取り組んでおり、 の健康行動や健康増進を促す仕組みづくり くり推進事業の健康アプリを活用し、 社会参加の改善が見られた。ボランティア が多くなっており、 名に理学療法士が指輪っかテスト、イレブ の養成については、 和五年度と比較し令和六年度改善した項目 ンチェック等を実施している。効果は、 実績と効果を伺う。 令和六年度十二か所で百二十九 沖縄健康医療拠点健康まちづ 一年間のフレ ポイント付与について伺う。 令和五年度十二か所で百 フレイル予防対策及び 先進地を参考に検討し 外出回数が増えた等 イルチェック実 支えるボラン

た場合、他の公共施設等の活用状況も含め、

本市南地区は、

跡地活用の将来性 国際学園拠点エリ て活用する取得要望書を提出している。

用途を役所支所及び分署とし

現庁舎の狭隘緩和と地域のに

施設利活

令和七年五月二十九日、

六月六日に議長及び基

可決

企画部長

旧交通裁判所跡地を取得でき



岸本 ·德 議員





#### づくり】 旧交通裁判所跡地の土地取得並びに利活用 ◎議員 野湾市づくりに頑張っていきたい ビスの充実も図り、 ◎議員 ぎわい創出、 総力を挙げて取り組んでいるが、 ◎市長 来的なまちづくりについて伺う。 や周辺のにぎわい創出の可能性は絶大であ 新庁舎規模についても検討してまいる。 用と新庁舎との連携について伺う。 て当該跡地を取得し、 めに取り組んでいる。 国と相談し、利活用については検討される。 アとして位置づけられ、

主な質問

その他の

ョ ン ◎小中学校の平日休み◎DX推進事業について ◎小学校グラウンド整備について 制度の導入について 7 (ラ ー ケーシ



松田 朝仁 議員



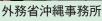


# 当該施設取得に向けて関係部署 下事故及び米軍の綱紀粛正に関する意見書

**普天間飛行場所属UH―1へリによる物品落** 普天間飛行場における外来機の騒音被害、 五月臨

時会

主な議案審議内容



市民と共に発展する官 職員並びに市民サー 我々も全力を尽くし



沖縄防衛局

もに、 局を訪れ、 ※要望事項のみ記載 特別委員会委員で外務省沖縄事務所及び沖縄防 ○物品落下事故の原因究明、 における航空機騒音規制措置」を厳格に遵守 市民生活に甚大な影響を及ぼすジェット戦 意見書を手交しました

○日米地位協定を抜本的に改定すること。 び目に見える形での基地負担軽減を図ること。 かな運用停止を実現するとともに、 ○普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還と速 〇米軍関係者の綱紀粛正及び教育の徹底 機をはじめとする外来機の飛来を禁止するとと 策を講じること。 市民生活に最大限配慮するよう強く要請する。 確定、 事件・事故の再発防止策に万全を期すこと。 日米両政府で合意している「普天間飛行場 返還までの間における危険性除去及 実効性のある再発防止 返還期日の を 义 闘

# 六月定例会 主な議案審議内容

# 予算 令和七年度宜野湾市一般会計補正 (第一号)について 可決

より、一億七千七百二十三万二千円を追加補正する ものである 予算の内容は、宜野湾市西海岸地域開発事業等に

答弁がなされた。 できるように、 提示により、医療機関等が医療費助成の資格照会が 質疑がなされ、これに対し、マイナンバーカードの テム改修委託料であり、 療情報連携推進費における委託料の内容について ためのシステム改修を促していく予定であるとの 委員会審査においては、 市が資格情報を登録するためのシス 医療機関等にも資格照会の 国庫補助金である地域診

案のとおり可決された。 本会議の表決に当たっては、 全会一致をもって原

# 郵便局の指定について 宜野湾市の特定の事務を取り扱う 可決

便局三局を指定するものである。 明書の発行・更新等に係る事務を郵便局へ委託する ため、 議案の主な内容は、マイナンバーカードの電子証 特定の事務を取り扱う郵便局として、 市内郵

ばなくても更新手続ができるよう市役所反対側の 対応が可能であり、より遠方の方が市役所に足を運 便局及び伊佐郵便局の市内郵便局3局のみを指定 三局を選定したとの答弁がなされた。 所近辺の郵便局を指定していないのは、市役所での した理由について質疑がなされ、これに対し、市役 委員会審査においては、真栄原郵便局、 大謝名郵

怖を与えた。

るものではなく被害者を含め社会に深い苦痛と恐

おり可決された。 本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のと

# を否定する発言に対する抗議決議 の実相をゆがめ、沖縄の平和教育 西田昌司参議院議員による沖縄戦 可決

※要望事項のみ記載

について史実に基づかない発言を戦争体験者や遺 〇西田昌司参議院議員は 関係者へ謝罪、 撤回すること。 「ひめゆりの塔」 の資料

会議員として今後の発言や行動に責任を持つこ 望む平和教育を理解し、認識を改めたうえで、 ○沖縄戦の実相をもとに実施してきた恒久平和 玉 を

# に関する意見書 相次ぐ米兵による性犯罪・性暴力 可決

疑いで書類送検し、 沖縄県警は在沖米海兵隊員を不同意性交と傷害の 付で起訴した。 た別の女性に対しても軽傷を負わせ、四月七日に 性的暴行を受け、またその行為を制止しようとし 令和七年三月、米軍基地内で基地従業員の女性が 那覇地方検察庁は同月三十日

件」に対する抗議決議と意見書を全会一致で可決 安心・安全な職場環境が脅かされ、 による十六歳未満の少女への誘拐と不同意性交事 いで発覚し、 県内では、 今回の基地内での事件は、 たところである。 米軍関係者による性暴力事件が相次 本市議会でも令和六年七月に 女性の人権と尊厳 断じて許され 「米兵

筆舌に尽くしがたい犠牲と過重な負担を強いられ てきたが、 も米軍人・軍属の事件・事故は枚挙に暇がなく、 沖縄は、 今回の事案は 先の大戦から八十年目を迎え、その間 「またか」という激しい

> 憤りと、米軍による再発防止の取組みが実効性に 欠けたものであることが明らかになっている。

事項が速やかに実現されるよう強く要請する。 件・事故の実効性のある再発防止に向けて下記の る立場から、再び厳重に抗議するとともに、 よって、本議会は市民・県民の人権と尊厳を守 事

記

事件の全容解明を行うこと。

再発防止に万全を期すこと。 米軍関係者に対する綱紀粛正及び教育の徹底、

を提出する。 以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書 日米地位協定を抜本的に改定すること。

沖縄県宜野湾市議会 令和七年六月二十七日



沖縄防衛局長へ意見書を読み上げる議長





こちらから

種類	件名	議決結果
議案	宜野湾市税条例に関する専決処分の承 認について	承 認
	宜野湾市企業立地促進条例に関する専 決処分の承認について	承 認
	宜野湾市国民健康保険税条例に関する 専決処分の承認について	承 認
	宜野湾市こども医療費助成に関する条 例の一部を改正する条例について	原案可決

種類	件名	議決結果
議案	固定資産評価員の選任について	同 意
決議案	普天間飛行場における外来機の騒音被害、普天間飛行場所属UH-1へリによる物品落下事故及び米軍の綱紀粛正に対する抗議決議	原案可決
意見書	普天間飛行場における外来機の騒音被害、普天間飛行場所属UH-1へリによる物品落下事故及び米軍の綱紀粛正に関する意見書	原案可決
報告	物件接触事故による和解等に関する専 決処分の報告について	報 告

#### 第 465 回宜野湾市議会定例会 致)

種類	件名	議決結果
議案	令和7年度宜野湾市一般会計補正予算 (第1号)	原案可決
	宜野湾市の特定の事務を取り扱う郵便 局の指定について	原案可決
	伊利原市営住宅(F棟)長寿命化改修 工事(建築)請負契約について	同 意
	市立グラウンド管理棟・管理倉庫新築 工事 (建築)請負契約について	同 意
	市立グラウンド施設機能拡張工事請負 契約について	同 意
	宜野湾海浜公園屋外劇場改築工事(建築3工区)請負契約について	同 意
決議案	相次ぐ米兵による性犯罪・性暴力に対 する抗議決議	原案可決
	西田昌司参議院議員による沖縄戦の実 相をゆがめ、沖縄の平和教育を否定す る発言に対する抗議決議	原案可決
意見書	相次ぐ米兵による性犯罪・性暴力に関 する意見書	原案可決

種類	件 名	議決結果
報告	令和6年度宜野湾市一般会計繰越明許 費繰越計算書について	報 告
	令和6年度宜野湾都市計画佐真下第二 土地区画整理事業特別会計繰越明許費 繰越計算書について	報 告
	令和6年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
	令和6年度宜野湾市水道事業会計予算 繰越計算書について	報 告
	令和6年度宜野湾市下水道事業会計予 算繰越計算書について	報 告
	令和7年度宜野湾市土地開発公社事業 計画、予算及び資金計画について	報 告
	令和6年度株式会社ティ・エム・オ普 天間事業報告及び決算報告について	報 告
	令和7年度株式会社ティ・エム・オ普 天間事業計画及び収支予算について	報 告